

債権譲渡承諾依頼書

年 月 日

取手市長 殿

(甲) 請負人（債権譲渡人） 所在地  
商号又は名称  
代表者職氏名 印

(乙) 債権譲受人 所在地  
商号又は名称  
代表者職氏名 印

（以下「甲」という。）が取手市との間で締結された下記の工事請負代金債権を、（以下「乙」という。）に譲渡することにつき、取手市建設工事請負契約書第5条第1項ただし書に規定する承諾をいただきますようご依頼いたします。

乙においては、本譲渡債権を担保として、甲に対し当該工事の施工に必要な資金を融資するとともに、担保の余剰をもって保証事業会社が有する金融保証に係る求償債権を担保するものといたします。

なお、工事請負契約書第44条に規定する瑕疵担保責任は、甲に留保されること及び下記の工事請負代金債権は、譲渡、差押、質権の設定その他の権利の移動又は設定等がなされていないことを申し添えます。

また、本件債権譲渡の承諾を得た後は、甲及び乙は、取手市建設工事請負契約書に定められた前払金、部分払を請求いたしません。

記

- 1 工 事 件 名
- 2 工 事 場 所
- 3 契 約 締 結 日 年 月 日
- 4 工 期 自 年 月 日  
至 年 月 日
- 5 譲渡対象債権額  
請負代金額：金 円  
－前払金額：金 円  
－部分払金額：金 円  
債権譲渡額：金 円（ 年 月 日現在見込額）

※ただし、契約変更により増減が生じた場合はその金額による。



債 権 譲 渡 承 諾 書

(甲) 請負人（債権譲渡人） 殿  
(乙) 債権譲受人 殿

取手市長 印

年 月 日付で、請負人（以下「甲」という。）及び債権譲受人（以下「乙」という。）から依頼のあった下記の公共工事に係る工事請負代金債権の譲渡については、工事完成引渡債務不履行を事由とする工事請負契約の解除をもって乙に対抗できる旨及び下記事項について異議を留めて、取手市建設工事請負契約書第5条第1項ただし書の規定により承諾いたします。

なお、本承諾によって取手市建設工事請負契約書第44条に基づく甲の責任が一切軽減されるものではないことを申し添えます。

記

- 1 工 事 件 名
- 2 契 約 締 結 日 年 月 日
- 3 工 事 場 所
- 4 契 約 金 額 金 円
- 5 既 支 払 済 額 金 円（前払金及び部分払の合計額）
- 6 債 権 譲 渡 額 金 円（契約金額－既支払済額）
- 7 譲渡される甲の工事請負代金債権の額は、本件請負工事が完成した場合には、本件工事請負契約書第31条第2項の検査に合格し引渡を受けた出来形部分に相応する請負代金額から前払金、中間前払金、部分払金及び本件工事請負契約により発生する発注者の請求権に基づく金額を控除した額とする。ただし、本件工事請負契約が解除された場合においては、本件工事請負契約書第49条第1項の出来形部分の検査に合格し引渡しを受けた出来形部分に相応する請負代金額から前払金、部分払金及び本件工事請負契約により発生する違約金等の発注者の請求権に基づく金額を控除した額とする。  
 なお、契約変更により請負代金額に増減が生じた場合には、債権譲渡承諾依頼書の請負代金額及び債権譲渡額の金額は変更後の金額とする。
- 8 甲及び乙は、債権譲渡契約及び金銭消費貸借契約を締結した場合は、速やかに連署にて発注者に債権譲渡通知書兼融資実行報告書を提出すること。
- 9 当該譲渡債権は、乙の甲に対する当該工事に係る貸付金及び保証事業会社が当該工事に関して甲に対して有する金融保証に係る求償債権を担保するものであって、それら以外の債権を担保するものではないこと。
- 10 甲及び乙は、譲渡債権について、他の第三者に譲渡し若しくは質権を設定しその他債権の帰属並びに行使を害すべき行為を行わないこと。
- 11 保証事業会社が有する金融保証に係る求償債権の担保に関しては、乙が責任を持って行うこととし、発注者は関与しないこと。

確定日付印欄	承認番号付記欄

債権譲渡整理簿

工事発注担当課名： \_\_\_\_\_

承諾 番号	申請年月日	承諾年月日	工事件名	請負人 (債権譲渡人)	債権譲渡額	債権譲渡先 (債権譲受人)
					請負代金額 －前払金額 －部分払額 債権譲渡額	
					請負代金額 －前払金額 －部分払額 債権譲渡額	
					請負代金額 －前払金額 －部分払額 債権譲渡額	
					請負代金額 －前払金額 －部分払額 債権譲渡額	
					請負代金額 －前払金額 －部分払額 債権譲渡額	
					請負代金額 －前払金額 －部分払額 債権譲渡額	

(備考) 契約変更により増減が生じた場合は、債権譲渡額欄の当初の記載事項の下へ変更後のものを記入すること。

取 発第 号  
年 月 日

債 権 譲 渡 不 承 諾 通 知 書

(甲) 請負人（債権譲渡人） 殿  
(乙) 債権譲受人 殿

取手市長 印

年 月 日付けにて提出されました債権譲渡承諾依頼については、下記の理由により承諾しないこととしましたので、通知いたします。

記

- 1 工 事 件 名
- 2 契 約 締 結 日 年 月 日
- 3 承 諾 し な い 理 由

工事出来高確認協力依頼書兼承認書

年 月 日

取手市長 殿

債権譲受人 所在地：  
商号又は名称：  
代表者職氏名： 印

下記の建設工事について、地域建設業経営強化融資制度による債権譲渡人への融資を予定しておりますが、同工事の出来高を確認する必要があります。

つきましては、同工事の出来高を確認するため、工事現場の立ち入りについてご協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1 工 事 件 名
- 2 工 事 場 所
- 3 契 約 締 結 日 年 月 日
- 4 債 権 譲 渡 人 所 在 地：  
商号又は名称：  
代表者職氏名：
- 5 現場立入希望日時 年 月 日（ ） 時 分から  
年 月 日（ ） 時 分まで
- 6 連 絡 先 電 話 番 号：  
F A X：  
担 当 者 名：

上記の依頼について承認しました。

工事監督担当課：

部  
課

文 書 受 付  
及 び 承 認 印

監督職員職氏名：

印

文 書 受 付 及 び 承 認 印

債権譲渡通知書兼融資実行報告書

年 月 日

取手市長 殿

(甲) 請負人（債権譲渡人） 所在地  
商号又は名称  
代表者職氏名 印

(乙) 債権譲受人 所在地  
商号又は名称  
代表者職氏名 印

年 月 日付け（承諾番号）でご承諾いただきました債権譲渡人（以下「甲」という。）が貴殿に対して有する下記工事請負代金債権について、年 月 日付けにて債権譲渡契約を締結し、債権譲受人（以下「乙」という。）に譲渡いたしましたので、甲及び乙連署のうえ通知いたします。また、年 月 日付けにて金銭消費貸借契約を締結し、乙は当該譲渡債権を担保として甲に対して金銭を貸し渡し、甲はこれを受け取りましたので、甲及び乙連署のうえ報告いたします。

よって、下記工事請負代金につきまして、今後は乙の下記振込口座にお振込みをお願いいたします。なお、甲は乙に当該建設工事における下請人等への支払状況及び支払計画に関する書面を提出し、乙はこれを確認いたしました。

記

（譲渡債権の表示）

- 1 工 事 件 名
- 2 工 事 場 所
- 3 契約締結日 年 月 日
- 4 工 期 自 年 月 日 至 年 月 日 （ 日間）
- 5 譲渡対象債権
  - 請負代金額：金 円
  - －前払金額：金 円
  - －部分払金額：金 円

---

 債権譲渡額 金 円（ 年 月 日現在見込額）
 

※ただし、契約変更により増減が生じた場合はその金額による。

（振込口座）

振込希望金融機関名	(金融機関名)	(本支店名)
預金種別及び口座番号	預金 No.	
口 座 名 義	(フリガナ)	
	----- (名 義)	

様式第8号 (第11条関係)

工 事 請 負 代 金 請 求 書

年 月 日

取手市長 殿  
(工事発注担当課： )

請求者 (債権譲受人) 所 在 地  
商号又は名称  
代表者職氏名 印

年 月 日付けの債権譲渡承諾書に係る工事請負代金について下記のとおり請求いたします。

記

1 請求金額

金 \_\_\_\_\_ 円也  
ただし、 \_\_\_\_\_ 工事の代金として

(内 訳) (1) - (2) - (3) - (4) = (5)

(1) 工事請負代金額	_____	円
(2) 前払金受領済額	_____	円
(3) 部分払受領済額	_____	円
(4) 損害金, 違約金等	_____	円
(5) 今回請求金額	_____	円

2 承認番号

3 振込口座

振込希望金融機関名	(金融機関名)	(本支店名)
預金種別及び口座番号	預金	No.
口 座 名 義	(フリガナ) ----- (名義)	